

林中だより

No. 316

平成29年7月19日発行
厚木市立林中中学校
厚木市林5丁目5番1号
電話 046-224-4933
E-mail: hayashi-js@edu.city.
atsugi.kanagawa.jp

学校教育目標

『 明 明 ・ 自 主 ・ 創 造 』

- ◎ 明るく健康で思いやりのある生徒の育成
- ◎ 実行力、責任感のある生徒の育成
- ◎ 個性を育み創造力豊かな生徒の育成

夏休みに向けて

生徒指導主任 遠藤 大地

地域の皆様には、日頃より生徒へ温かいまなざしを向けていただき、見守りや声掛け等、安全な地域づくりにご尽力いただきありがとうございます。また、保護者の皆様におかれましても、学校の教育への深いご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

さて、まもなく39日間という長い夏休みが始まります。家族や友達同士で予定を立てて、夏休みを心待ちにしているところだと思います。楽しく有意義な夏休みをおくって、2学期の始業式には一回り成長した姿を見せてほしいと心より願っておりますが、長い休みを迎えるにあたって、自由な時間が多くなることによる心配もあります。そんな中で、2つのことについて地域、保護者の皆様にご協力いただけたらと思います。

1つめは不審者についてです。随時警察や地域でパトロールを行っているところではありますが、不審者の目撃情報はなくなっていないのが現状です。また、警察からの情報によると、厚木愛甲地区では、昨年から引き続き不審者の目撃情報が以前高い数値であるそうです。地域、保護者の皆様におかれましては、外出時には、「行き先」「帰宅時間」「一緒に行く人」「人数」等把握していただくとともに、外出時に困っている生徒を見かけた場合には、一声かけていただきたいと思います。

2つめは、触法行為です。夏休みは、自由な時間が増えるとともに、開放的な気分になりがちです。友人や知人宅への外泊が、飲酒・喫煙の入り口になったり、夜遅くまで携帯電話やスマートフォンを使用していることにより、昼夜逆転し、夜眠れないため深夜の外出、それに慣れてしまうと深夜徘徊などにエスカレートしていくこともあります。長い休み、生活リズムを崩しがちですが、ぜひご家庭で、ダメなものはダメという指導をしていただきたいと思います。それが、2学期へのステップとなっていきます。また、地域の皆様にもお願いいたします。深夜に公園やコンビニ等で中学生が多数いる、喫煙や飲酒をしている、大騒ぎをし近隣へ迷惑をかけている等ございましたら、声掛けをしていただくとともに、学校へ情報提供していただければ大変助かります。

長い夏休みの期間には、どうしても学校の目が届きにくくなってしまいます。生徒たち一人一人にとって有意義な夏休みを過ごさせるためには、ご家庭や地域の皆様のご協力が必要不可欠です。ご協力よろしくお願いたします。

8・9月の主な行事

<8月>

- 29日(火) 始業式、
- 30日(水) 1・2年生夏休み明けテスト
3年生実力テスト 昼食なし
- 31日(木) 3年生実力テスト、 昼食なし

<9月>

- 1日(金) 弁当、専門委員会
- 4日(月) 給食開始 教育相談開始
- 6日(水) 避難訓練・小中合同引き渡し訓練
- 20日(水) 諸会費集金日
- 21日(木) 2年生職場体験
- 26日(火) 生徒会本部役員選挙立会演説会



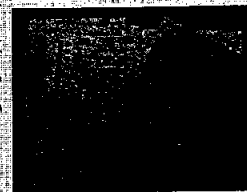
3年生進路ガイダンスを終えて

進路指導担当 水桶 千秋

7月4日に3年生と3年生保護者対象に進路ガイダンスが実施されました。当日は厚木東高校、厚木北高校、立花学園の先生が来てくださり、それぞれの学校の特色などを紹介してくださいました。

保護者の皆様が高校に入学した頃と現在の入試制度の大きな違いのひとつに、すべての学校で面接が実施される、ということがあります。この面接をクリアするためには、それぞれの学校の特色をよく理解し、その学校を志望する理由を明確に自分の言葉で伝える必要があります。

最近では、夏休みより各校で、体験入学や説明会、オープンスクールなどが実施されています。3年生のみならずには、ぜひ、この夏休みに親子でいろいろな学校へ足を運んでほしいと思います。



修学旅行を終えて

旅行的行事担当 小滝 学

6月19日(月)～21日(水)の3日間で、奈良・京都への修学旅行が行われました。初日はバスで法隆寺、東大寺の見学、2日目は京都市内の班別アクシオン散策、3日目は保津川下りが予定されていましたが、雨のため大湊映画村と嵐山の散策に変更になりました。生徒たちは奈良・京都の様々な歴史・文化に触れることができ、帰りの新幹線が雨の影響で遅延するということはありませんでしたが、その他に大きなトラブルはなく、3日間を無事に過ごし、学校に帰着することができたように感じています。

修学旅行終了後、生徒たちが書いた感想の中には、「今回の経験を今後の学校生活につなげていきたい」という意見が多く見られました。修学旅行では移動のたびに班長を中心に整列、点呼を行い、お互いに協力し合いながら行動することができました。次への行動は常に10分前行動、5分前集合で、時間に余裕を持って行動することを心がけることができました。交通機関や見学地では騒がない、物に触れない、壊さないなど、「当たり前」の行動を「当たり前」に行う姿が多く見られました。旅行先で学んだことを、これからの学校生活に生かしていくことこそが本当に大切なことだと思います。学校生活の中では大人になっていく姿が見られる一方で、まだまだ幼い部分が見られる3年生ですが、今回の修学旅行での経験を機に、社会に出ていく一人の人間として自覚を一層持ち、自分の成長へのステップにしてもらえることを願っています。



3年間の集大成

7月1日より、厚木・愛甲地区総合体育大会が始まりました。特に3年生にとっては、部活動で3年間積み重ねてきたものを発揮する最後の大きな舞台とも言えます。6月末に行われた壮行会の中では、多くの部員が自身の決意をしっかりと述べていたのが印象的でした。県央ブロック大会へ進んだ部も、すでに結果が出てしまった部もありますが、まだまだ生徒たちの夏は現在進行形です。

